



柏大樹

風雪に耐え、力強く成長する柏大樹のように、私たちも堂々と心豊かに生きていこう

発行
紋別市立渚滑中学校
令和7年8月25日
第5号



学校HP

校長 石川晃生

考えをさらに深めていく子どもたちへ

暑かった夏が紋別では少しづつ落ち着きはじめ、いよいよ2学期が始まりました。1学期の終業式の中で、「この夏休みに何を考えたいですか。」と子どもたちに問いました。「自由な時間が多い中で心と頭をのびのびと使いましょう。」とも話しました。ご家庭ではいかがでしたでしょうか。

さて、これから始まる2学期は4ヶ月間の中で1学期以上に多くの学校行事があります。まずは文化的行事として、「平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりする」というねらいのもと、昨年度以上に小学校と接続した形で行われる「渚滑小中学校学芸会・学校祭」改め「Shokotsu Festa(しょこつ ふぇすた)」が行われます。また、旅行・集団宿泊的行事として、「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道德などについての望ましい体験を積むことができる」というねらいのもと、お子様をお預かりして行う3年生修学旅行(4日間)・2年生宿泊研修(2日間)です。1年生はバス遠足があります。

学習指導要領には学校行事を行う目標として「学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。」とあります。

本校の生徒はもともと、普段の生活から比較的「互いを尊重しあい、大事にする」という傾向がみられています。これは、全国学力状況調査の結果からも見ることができます(結果の概要・分析は次号で紹介)。2学期に行われる学校行事を通して、本校生徒の強みをさらに強化できるよう、引き続き子どもたちに力が發揮できる環境を提供していきたいと考えております。

とはいえ、2学期は3つの学期の中でも一番期間が長くなります。スムーズに進まないことが数多く出てくることも考えられます。特に3年生は、自分の将来に道筋をつけていくための重要な時期となり、数々の迷いが生じやすくなっています。迷ったり、わからなかったりしたときにはとことん考え、相談し、より良い方向を見つけていくことが大事になってきます。ご家庭においても、選択に悩むことが出てくるかもしれません。我々が明確な答えを持っているというわけではありませんが、納得できるような考え方と一緒に見つけていきたいと考えております。ぜひ躊躇することなく学校へご相談ください。



7.15 ジョイクラ 「渚滑夏祭り！」

みんなで水遊び



7.15 ジョイクラ 「渚滑夏祭り！」 集合写真

【7月】学校評価についての保護者アンケート結果について

| 項目 | | 質問 | 前年比 | |
|---------------------|-------------------------|--|------------|---|
| 重点教育目標 | | 学校は、今年度の重点教育目標「自ら創造し、支えあい、学びあう生徒の育成～ウェルビーイングな学校をめざして～」を達成している。 | R7 100% | ➡ |
| | | | R6 100% | |
| 1 個の理解・個に応じた教育の推進 | (1)生徒理解 | 学校は、生徒一人一人の理解に努め、個に応じた適切な指導の充実に努めている。 | R7 92% | ⬇ |
| | (2)生徒指導 | 学校は、諸課題等への早期発見、早期対応、早期解決を図っている。 | R7 88% | ⬇ |
| | (3)体力・健康づくりの充実 | 学校は、学校の教育活動全体を通じて、生徒の健康の保持増進、体力の向上を図っている。 | R7 100% | ⬆ |
| | (4)特別支援教育 | 学校は、個別の指導計画と共に、見通しある支援を行っている。 | R7 100% | ➡ |
| | (5)道徳教育 | 学校は、生徒の現状や発達段階を踏まえ、より良く生きるために道徳性を養う教育活動を行っている。 | R7 96% | ⬇ |
| | (6)進路指導 | 学校は、学ぶことと自己の将来のつながりを見通しながら、発達段階を踏まえて系統的・計画的な進路指導(キャリア教育)を推進している。 | R7 92% | ⬇ |
| 2 学ぶ機会・学ぶ質を高める環境づくり | (1)創意工夫ある学年(学級)経営 | 学校は、子供一人一人の変化を見逃さず、学年団を中心に、創意工夫ある学級経営に取り組んでいる。 | R7 96% | ⬇ |
| | (2)基礎的な知識・技能の確実な定着 | 学校は、すべての生徒がわかる授業をめざし、創意工夫ある授業づくりを行っている。 | R7 88% | ⬇ |
| | (3)ICTの活用の促進 | 学校は、だれもが効果的にICTを活用できる教育活動を行っている。 | R7 96% | ⬆ |
| | (4)読書活動の推進 | 学校は、巡回図書、図書館司書、学校図書館を活用した主体的な読書活動の定着に努めている。 | R7 96% | ⬆ |
| | (5)危機管理 | 学校は、危機管理意識の向上に努め、迅速・組織的で安心・安全な指導体制の確立に努めている。 | R7 84% | ⬇ |
| | (6)働きやすい環境づくり | 学校は、業務の適正化・効率化を図り、教職員が働きやすい環境づくりに努めている。 | R7 96% | ⬇ |
| | (7)特色ある環境づくり | 学校は、特認校として、個に応じた教育の充実や、地域に愛され地域と共に学びあう学校づくりを行っている。 | R7 96% | ⬇ |
| 3 地域と共にあらわす学校づくりの推進 | (1)開かれた学校づくりの推進 | 学校は、保護者、地域と学校経営方針を共有し、協働・対話による学校運営の改善、充実を図っている。 | R7 92% | ⬇ |
| | (2)地域教材の有効活用・企業連携 | 学校は、地域の人材や施設の効果的な活用、企業との連携を促進し、体験活動や教育活動の充実を図っている。 | R7 100% | ➡ |
| | (3)学校間連携、PTA・保護者との連携の確立 | 学校は、小学校との連携強化と9年間を見通したきめ細やかな接続をめざし、小中合同の教育活動の充実を図っている。 | R7 88% | ⬇ |
| | | | R6 100% | |

Googleフォームによるアンケート回答のご協力ありがとうございました。25件のご家庭からご意見を頂戴することができました。(回収率 64.1%)

また、昨年度よりも回収率が2割ほど上がっていることに感謝いたします。単純比較はできませんが、昨年度の結果と合わせて今年度(R7年度)の結果を公表いたします。

なお、アンケートは4段階で評価をいただきました。「4・3」回答(成果が上がった項目)で比較しております。

全体的に今年度も高評価をいただいておりますが、昨年度よりも数値としては下がっている項目が見られます。(赤矢印)

昨年度との数値に大きな差がない項目もありますが、今後は100%を目指します。『危機管理』『学校間連携、PTA・保護者との連携確立』については10%以上下がっていることから、より一層創意工夫をしながら取組む所存でございます。

また、自由記述では学校に対する温かい言葉掛けをありがとうございました。教職員一同とても励みになっております。

今回の結果を踏まえ、学校では引き続き保護者の皆様や地域の皆様にご協力いただきながら組んで参ります。

今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます。



～自由記述～

○先生と生徒が楽しそうに話しているのをよく見かけます。生徒にとってはとても有難い事ですので、他の地域から来られる方も通いやすい要因のひとつになっていると思います。

○いつも丁寧に生徒たちに接してくださってありがとうございます！

○あたたかい学校だな～といつも感じています。